令和２年度森林環境譲与税の使途について

(3)市町村名	(4)事業区分	(5)事業名	(6)事業総額（千円）				(7)事業内容	(8)針広混交林化、広葉樹林化に関係する事業は「○」を選択	(9)自治体間連携に関係する事業は「○」を選択	(10)実績																					(11)税導入の効果
										森林整備関係								人材育成・担い手確保対策					普及啓発（イベント等）			公共施設等の木材利用				（タ）その他	
										（ア）森林経営管理法に基づく経営管理意向調査実施面積(ha)	間伐等実施面積			路網整備			（ク）その他	（ケ）事業体等への助成		（コ）研修、講習、求人イベント等		（サ）その他	（シ）研修や普及啓発イベント等		（ス）その他	（セ）公共施設等の木材利用			（ソ）その他		
			(A)+(B)+(C)	(A)うち令和２年度の森林環境譲与税（千円）	(B)うち基金取崩額（千円）	(C)うち他の財源（千円）					（イ）間伐(ha)	（ウ）除伐(ha)	（エ）その他（作業種、実績値を記載）	（オ）林道・林業専用道の開設延長(m)	（カ）森林作業道の開設延長(m)	（キ）その他（作業種、実績値を記載）		事業体数	支援対象者数（人）	回数（回）	参加者数（人）		回数（回）	参加者・体験者数（人）		施設数	木材使用量(m3)				
長岡市	① 意向調査の準備作業	森林整備林業振興振興事業	45,177	45,177			令和元年度の基礎調査を基に、森林整備推進計画案を策定するほか、航空レーザ計測による森林情報の収集を民間事業者に委託。										航空レーザ計測面積：93.7㎢ データ処理及び資源解析面積：101.3㎢														【ワンフレーズ】 ・航空レーザ計測に基づく資源解析によって、詳細な森林情報を取得し、森林整備推進計画を策定した。 ・森林経営管理制度に基づく意向調査において、11.26ha実施した。 ・私有林整備における補助金交付によって、森林整備の促進を支援した。 【詳細】 本市の民有林面積は41.447haであり、大部分について森林整備が10年以上実施されていない現状であることから、本税を活用し森林経営管理制度の効率的な活用及び森林整備の促進に取り組んでいる。 航空レーザ計測及び資源解析によって、詳細な森林情報を取得し、森林経営管理制度を円滑に進めるための森林整備推進計画を策定した。 また、モデル的に森林経営管理制度に基づく意向調査を実施し、11.26ha、29人の森林所有者に対して調査票を送付し、返信率は86%であった。 私有林整備における補助金交付においては、38.31haの森林整備に対して補助金交付を行った。間伐面積においては、前年度よりも約60%増加しており、森林整備の促進及び森林の有する公益的機能の発揮につなげることができた。 令和３年度においては、森林整備推進計画を基に、森林経営管理制度を効率的に進めるとともに、補助金交付を継続し、より森林整備を推進していく。
長岡市	② 意向調査	森林整備林業振興振興事業	1,453	1,453			森林経営管理法に基づく森林所有者への意向調査を民間事業者に委託。			11.26																					
長岡市	③ 私有林整備	森林整備林業振興振興事業	11,800	7,288		4,512	民有林造林事業において、森林整備の促進のため補助金を林業事業体へ交付。				27.36		下刈り：7.54ha 枝打ち：0.43ha 再造林：2.98ha		2,646																